

熊本ファミリー銀行との業務・資本提携について

福岡銀行と熊本ファミリー銀行は、平成18年5月12日付で『業務・資本提携に関する基本合意書』を締結いたしました。

今回の業務・資本提携に関する基本合意は、両行が各々に強い競争力をもちながら、将来にわたって持続的な成長を遂げるために検討を重ねてきた結果であり、両行のステークホルダーの満足度を満たすことを目的に将来的な経営統合を視野に入れるものであります。



業務・資本提携の目的

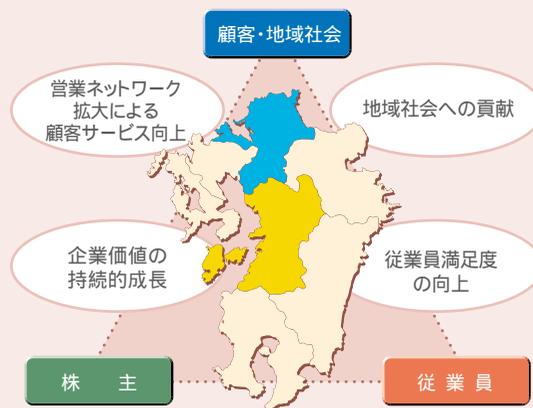
福岡銀行と熊本ファミリー銀行は、業務・資本提携により、
営業ネットワークの拡大による顧客サービスの向上

地域社会への貢献

企業価値の持続的成長の実現

従業員満足度の向上

を目指してまいります。



業務提携の内容

提携項目	提携内容
事業再生支援	両行取引先企業の事業再生支援・早期健全化支援を共同実施
ATM相互無料提携	両行のATM利用手数料を相互に無料化
ビジネスローン業務提携	スコアリングモデルを活用した小口事業性融資業務を共同展開
法人ソリューション営業提携	シンジケートローン、ノンリコースローン、M&A、業種別推進営業等の共同展開
個人向け営業提携	資産運用商品、個人ローン商品販売等の共同展開
業務効率化提携	共同アウトソーシングや什器・備品等の共同購入の実施

資本提携の内容

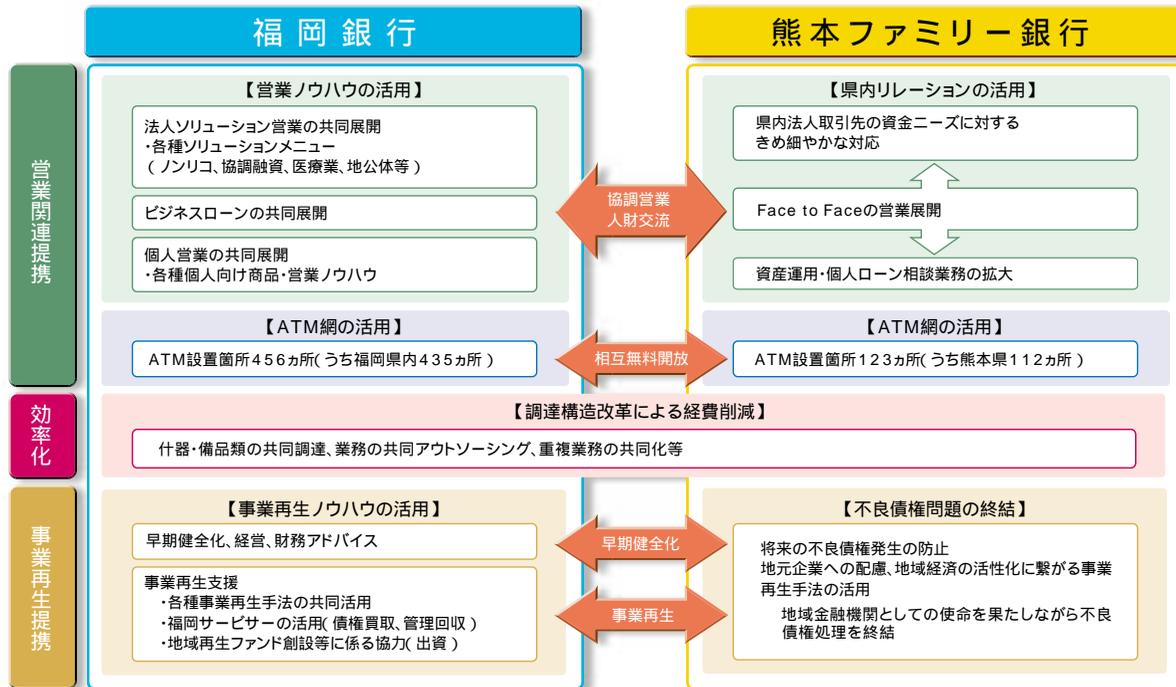
福岡銀行は、今般検討する業務提携の最大化と今後の包括的な協力体制の構築を目的として、熊本ファミリー銀行の公的資金優先株(300億円)を整理回収機構より全額取得いたします。(平成18年5月17日付で全額取得済み)

経営統合に向けた検討の開始

業務・資本提携を第一歩とし、両行の企業価値の持続的成長とステークホルダーの満足度向上を図るため、将来的な経営統合の検討を開始いたします。(平成19年春頃)

業務提携の概要

営業関連業務の提携を中心に、福岡・熊本を基軸とした広域ネットワークを構築することで、顧客サービスの向上をはじめとしたステークホルダーの満足度向上を目指し、今後両行で具体的な提携メニューを検討・実施してまいります。

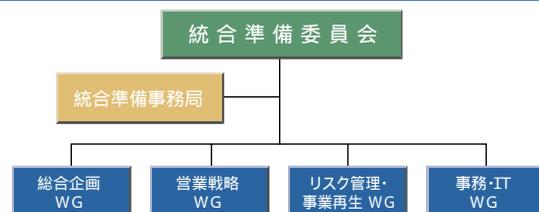


提携の実施状況

「統合準備委員会」の設置

平成18年5月22日、業務・資本提携に関する基本合意に基づき、将来的な経営統合に向けた検討を開始するため、両行の経営陣をメンバーとする「統合準備委員会」を設置いたしました。また、今後詳細を検討する主要テーマについて、4つのワーキンググループ(WG)を組成いたしました。

今後実施いたします各種業務提携については、順次「統合準備委員会」で協議・決定し、両行の顧客サービスの向上を図ることを念頭に、将来的な経営統合を待たず、可能な限り前倒しで実施してまいります。



ATM相互無料提携

業務提携の第1弾として、平成18年6月12日からお客さまのATM利用手数料を相互に無料化いたしました。

両行のお客さまは、福岡銀行456カ所(うち福岡県内435カ所)、熊本ファミリー銀行123カ所(うち熊本県内112カ所)のATM(コンビニATMを除く)を無料(延長時間帯は105円)でご利用いただけます。



共通商品の販売

業務提携の第2弾として、平成18年6月26日に、新たな投資信託「九州インデックスファンド(愛称:九州に来んしゃい)」を両行同時に販売開始いたしました。

「九州に来んしゃい」は、わが国の株式のうち九州7県(福岡県、熊本県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県)で重要な活動を行っている企業の株式を主要投資対象とするもので、地元九州の企業を応援するというコンセプトの投資信託です。